（別紙）令和７年度　特別の教育課程（立川市民科）の実施状況等について

１．学校名　　立川市立第一小学校

２．令和７年度　学校における自己評価（箇条書きでご記入ください。）

立川市民科の取組の効果	・児童が立川市の伝統や公共施設などを調べることで、地域を大切にしようと思う気持ちをもつことができた。また、さらによりよい地域づくりに向けて、地域の方との連携を図りながら主体的に参画する意欲をもち、実際に行動する姿が見られた。 ・探究的な学習課題を設定することで、児童が主体的に課題を見付け、友達と協力して意欲的に課題解決に向けて学習に取り組む姿を多く見ることができた。
立川市民科の取組の課題	・教育活動に協力してくださる地域の方や民間企業を探したり、継続して連携したりして取り組んでいくことに課題がある。

３．令和７年度　学校評価に係る共通項目のうち

①対象：児童・生徒

項目：⑫立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた。

（割合）

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
41.7%	35.2%	7.9%	2.3%	13%

②対象：保護者

項目：⑪立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる。

（割合）

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
55.9%	41%	1%	0%	2.1%

４．学校における自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

自己評価結果、学校関係者評価結果の公表 URL
https://www.tachikawa-edu.jp/es01/